

その3：経営サイクルと就業規則の立ち位置

筆者は以下のように考えます。

経営理念 ⇒ 経営計画(短期・中期・長期) ⇒ 経営指針 ⇒ 経営目標 ⇒ 見直し ⇒
⇒ 経営理念形骸の有無のチェック



★ 経営理念

なぜこの事業を始めて、何を目標に、何のために社会に存在する価値があるのかを考え、確立する事業推進の目的

従業員1人の会社でもしっかりと理念を持っている事業主さんもいれば、それなりの規模の会社でも経営理念が確立されてなかつたり、あっても形骸化している会社はたくさんあります。問題は企業規模ではありません。

★ 経営計画

短期(1年後)、中期(3~5年後)、長期(5年~10年後)に、どのくらいの業績を上げてどうありたいか、会社を取り巻く内的要因と外的要因を踏まえ、達成するための根拠は？を書面にし、社員にも周知

★ 行動指針(例)

- ・全員が仲間であり個々人が主役である。
- ・まずやってみる。
- ・最後まであきらめない。
- ・気が付いたらすぐ知らせる。



★ 行動目標(例)

- ・毎日1回声掛け
- ・1日10回ありがとう。
- ・毎朝感謝のトイレ掃除



☞ 次回は行動目標の大切さを事例で考えます。 ⇒ 続きは次回平成26年1月20日頃更新予定！！！